

会議録(1)

会議の名称	令和4年度第3回入間市立図書館協議会
開催日時	令和5年3月9日(木) 午前10時00分 開会・午前11時30分 閉会
開催場所	入間市教育センター 第1・第2研究室
議長氏名	会長 清水繁
出席委員(者)氏名	清水繁、大竹千里、野崎皓布、森谷秀一、浅地由紀子、松田千代 青山衣津子、芳賀隆夫
欠席委員(者)氏名	吉田穂高、石川京子
説明者の職氏名	館長 平岡康子、主幹 萩原智明、副主幹 松橋茂子 西武分館長 本田潤一、金子分館長 内野千春、 藤沢分館長 上村紳一郎
会議次第 (公開・非公開の別)	1 開会 2 あいさつ 3 報告事項 (1) 令和4年度下半期の事業報告について (2) システム更新について (3) 入間市立図書館設置及び管理条例の一部を改正する規則について (4) 令和5年度事業計画について 4 その他 5 閉会 (すべて公開)
非公開理由	なし
傍聴者数	0名
配布資料	・次第 ・令和4年度下半期入間市立図書館事業報告(P1) ・システム更新について(P2~P3) ・入間市立図書館設置及び管理条例の一部を改正する規則について(P4) ・令和5年度入間市立図書館事業計画(P5~7) ・第2回 入間市図書館を使った調べる学習コンクール優秀作品集
事務局職員職氏名	部長 浅見嘉之、次長 佐藤政史、館長 平岡康子、主幹 萩原智明、 副主幹 松橋茂子、主任 佐藤敏章 主任 田中麻里
会議録作成方法	要点筆記方式

会議録(2)

議事の概要(経過)・決定事項

1. 開会

2. 会長及び教育部長あいさつ

3. 報告事項

(1) 令和4年度下半期の事業報告について

萩原主幹、本田分館長より報告

(2) システム更新について

萩原主幹より報告

(3) 入間市立図書館設置及び管理条例の一部を改正する規則について

松橋副主幹より報告

(4) 令和5年度事業計画について

萩原主幹、本田分館長より報告

4. その他

(1) 公民館と図書館業務の位置づけについて(森谷委員からの質問)

平岡館長より回答

(2) マスク使用について(浅地委員からの質問)

平岡館長より回答

(3) 閲覧席の制限等について(芳賀委員からの質問)

平岡館長より回答

(4) 傍聴人の対応について(芳賀委員からの意見)

(5) 会議室の借用について(浅地委員からの質問)

本田分館長より回答

5. 閉会

会議録（3）

発言者	発言内容
萩原主幹	<p>報告事項</p> <p>(1) 令和4年度下半期の事業報告について (資料P1に基づき説明)</p> <p>本館では、10月～12月にかけて「ブックツリーを育てよう」を実施しました。子ども293名、一般74名、計367名の参加がありました。同事業は3分館においても3月～4月の期間で実施しています。万燈まつりにつきましては、コロナ禍の影響で規模を縮小して1日のみの開催となりましたが、図書館では「おはなし会スペシャル」を同日を開催して絵本や紙芝居の読み聞かせ、簡単な工作を実施し、25名の参加がありました。また、本のリサイクルフェアは中止といたしました。2年続けて開催を中止していた「冬のおたのしみ会」は十分な感染対策のうえ12月に開催することができました。読み聞かせサークルどんぐりの皆さんのが中心となって、子ども14名、保護者16名を対象に楽しい時間を提供することができました。</p> <p>また、2月の月末休館日を利用して、移動図書館やまばと号の利用教室を野田中学校で開催し、図書館の利用方法とやまばと号のPRを行いました。</p> <p>1月には「図書館を使った調べる学習コンクール」の全国コンクールの結果発表がありました。詳細については分館事業で後程ご説明いたします。これからも市内児童の作品を募集して、図書館資料を利用した調べる学習の楽しさをフォローし続け、子どもたちのたゆまぬ探求心を育んでいければと思います。</p> <p>また、年間を通して、市役所関係各課との連携共催事業を実施しています。10月の「認知症ブックフェア」は高齢者支援課と、11月の「児童虐待防止月間関連図書展示」はこども支援課と、「パープルリボン運動展示」は人権推進課と共にしました。パープルリボン運動とは、女性へのDVなど暴力根絶を訴える運動です。また、資料には記載がございませんが「人生会議ブックフェア」を高齢者支援課と共にし、10月から各分館で1ヶ月毎に巡回し、本館では2月に実施しました。</p> <p>さらに、情報政策課事業により市内公共施設に公共Wi-Fiが設置され、その一環として当図書館にも公共Wi-Fiが設置されました。館内閲覧席等でPCやスマートフォン、タブレット端末等を利用する方の利便性が向上しています。</p> <p>宮寺配本所では、11月12日(土)に、協議会委員さんからもかねてからお話しのありました、宮寺配本所利用促進及び子どもの読書活動推進を図るために、「宮寺配本所おはなし会スペシャル」を実施いたしました。親子4組、大人5名子ども13名が参加されました。この事業ではおはなし会とあわせて工作も行い、親子で一緒に取り組みながら、終始和やかな雰囲気の中で事業を実施することができました。</p> <p>分館の事業報告をさせていただきます。今までの取り組みをさらにプラッシュアップして、地域からのニーズを吸収し、利用者の方々へ事業を実施し</p>
本田分館長	

発言者	発言内容
	<p>できました。</p> <p>西武分館では新たな取り組み事業として「ぬいぐるみおとまり会」、今月は「認知症サポーター養成講座」を実施しました。高齢化が進んでいる地域ですので、特に高齢者に対するケアというのも重視しながら活動しています。</p> <p>金子分館については、特に地域連携に重点をおいた事業を行い、子育て支援センターや公民館との連携事業で成果を出すことができました。</p> <p>藤沢分館は若い方々が多い地区ですので、新たな取組みとして「プログラミング講座」の開催、地域の郷土歴史を深く知っていただくために「藤沢の獅子舞」の講座を地元の会に協力いただき実施し、大変好評をいただきました。</p> <p>3分館の共通事業としては3月～4月にかけて「ブックツリーを育てよう」の事業を予定します。面白かった本を葉っぱのカードに書いて、貼って紹介しあうという事業ですが、昨年度も実施し、多くの利用者の方に興味を持っていただきました。配布したブックリストも好評で、その後の読書推進に繋げることができました。</p> <p>「図書館を使った調べる学習コンクール」の開催は2回目で、とりまとめを行いました。(資料「第2回入間市 図書館を使った調べる学習コンクール」にもとづき説明)</p> <p>課題としては、小学生への周知が行き届いてない部分があるので、周知方法について来年度はさらに強化していきたいと考えています。</p>
野崎委員	<p>宮寺配本所の活動については、案内も拝見させていただきました。今までのことを考えると、大変感謝しております。来年度の計画にも載っているようですので、できれば継続してさらに発展させていただければと思います。</p> <p>質問ですが、この活動の運営はどちらでやられているのでしょうか。</p>
平岡館長	<p>宮寺配本所の運営につきましては、図書館本館が行っています。</p> <p>今年度は1回おはなし会を開催させていただきましたが、来年度は回数を増やして実施してまいります。</p>
森谷委員	<p>金子分館の10月の事業「笑い文字講座」というのは、どのような内容ですか。</p>
内野分館長	<p>「笑い文字」というのは文字を笑った形に丸く描くものです。それを絵はがきにして年賀状で出すと、福が文字に含まれているということもあり相手に喜ばれることで、この時期に行いました。</p>
森谷委員	<p>それは、そういった本があるのですか。</p>
内野分館長	<p>本がございまして、何冊か所蔵しております。</p>

発言者	発言内容
萩原主幹	<p>(2) システム更新について (資料P2～3にもとづき説明) このような新たな機能を備えた新システムは、従来よりも利用者からみたアクセシビリティが全般的に改善し利便性が向上しているものです。</p>
浅地委員	<p>① F e l i c a (フェリカ) カードやマイナンバーカードでの貸出について、通常の利用者カードの他にマイナンバーカードを連携させると、2枚目のカードとして利用することが可能ですと書いてありますが、さらに10冊借りられるということですか。</p>
平岡館長	<p>F e l i c a (フェリカ) カードやマイナンバーカードが利用者カードの代わりになるということで、貸出冊数が増えるということではありません。</p>
浅地委員	<p>セルフ貸出機は、どこに設置されているのですか。</p>
平岡館長	<p>各館に1台設置しています。</p>
浅地委員	<p>既に稼働しているのですか。</p>
平岡館長	<p>既に稼働しており、ご利用いただいている方もおられます。</p>
森谷委員	<p>新システムで子どもの絵本や紙芝居などを検索すると、大人の本と一緒に出てきます。以前のシステムは分けて検索できましたので、検索しやすかつたと感じています。</p>
平岡館長	<p>システムが新しくなり、以前の機能と異なる形となったものもあるかと思いますが、皆さまのご意見をいただきながら、改善できる部分は対応してまいります。</p>
芳賀委員	<p>図書館のホームページは、これまでよりもかなり見やすく良くなっているという印象を受けました。また、今の子どもはパソコンに慣れているので、「子どものページ」というものがあるのが良いと思いました。</p>
	<p>新着案内の欄を見てみましたが、ほとんどが貸出中でしたのですごいと思いました。</p>
	<p>一点気になったことが、「施設案内」についてです。通り一遍の内容ではあるのですが、私でしたら施設の規模や、学習室などの有無の情報も知りたいです。市内には勉強意欲や向上心のある子どもたちが多く、試験シーズンには学習席を目当てに図書館へやってきます。広い机が並んだオープンな席よりも、個別の空間、仕切られたスペースを求めている学生が多いので、個別席の有無の情報などもあれば良いと思います。</p>

発言者	発言内容
平岡館長	<p>おっしゃるように、図書館には学習を目的とし来館される方が大勢おられます。</p> <p>本館につきましては、広い机に座っていただくスペースとなりますが、今はアクリル板などを設置しておりますので、多少、個別の空間が確保できているかと思います。</p> <p>現在ホームページには閲覧席等の情報がござませんので、今後は掲載できるように努めてまいります。</p> <p>なお、藤沢分館については、中学校の試験前に公民館の部屋を借りて「臨時閲覧席」を設けております。</p>
青山委員	<p>私が勤めている百貨店では、経費削減ということもあり去年くらいから紙のチラシがなくなりましたが、いまだに紙ベースでチラシが欲しい、フロアマップが欲しいという声が大変強いです。ホームページをご案内しても、見られない方も多いです。</p> <p>図書館では新システムになってから、操作方法が分からぬという問い合わせは多いのでしょうか。また、そういう方には、来館してもらって司書の方が時間をとって1対1で応対しているのでしょうか。実態を教えていただきたいです。</p>
平岡館長	<p>新システムの操作方法がわからない方へは、カウンター等で、説明しています。図書館では、紙のチラシなどは引き続き配布していきますが、紙の削減ができるものについては検討してまいります。</p>
松田委員	<p>私もスマホから予約や本の検索をしていますが、システムが変わって予約の方法がよくわかりません。キーワードを入れて検索したときに、なぜこの本が検出されるのかというケースが非常に多くあります。そういう操作方法について、図書館の方に聞いても良いのでしょうか。</p>
平岡館長	<p>ホームページが変わり、検索方法がわからないというお声をいただくこともあります。その際は、カウンター等で説明させていただきますので、お気軽にお声掛けいただければと思います。</p>
清水議長	<p>②入間市立図書館公式LINEアカウントの開設について、今まで予約の資料の順番は来館時に問い合わせをしていましたのですが、今度は自分でも見られるようになったのはとても良いと思いました。</p> <p>また、セルフ貸出機の導入ということですが、私はカウンターで図書館の職員方との対面接触があったほうが良いなというのが個人的な意見です。</p>
平岡館長	<p>セルフ貸出機につきましては、貸出の1つの方法として取り入れたもので、職員による貸し出しをご希望される方は、引き続き職員が対応させていただきます。</p>

発言者	発言内容
松橋副主幹	<p>(3) 入間市立図書館設置及び管理条例の一部を改正する規則について (資料P4にもとづき説明)</p> <p>(質疑・意見なし)</p>
萩原主幹	<p>(4) 令和5年度事業計画について (P5～7にもとづき説明)</p> <p>本館及び宮寺配本所の事業計画についてご説明いたします。</p> <p>図書館利用教室は、小学2年生を対象に、各学校に図書館職員が出向いて、図書館の利用案内や読み聞かせを行う事業です。また、図書館施設見学は小学3年生を対象に、各学校の児童が学年単位で図書館を訪問し、館内を職員の案内のとも見学して、その機能・役割を理解する事業です。いずれも小学校児童に向けた図書館施設のPR事業となります。</p> <p>7月には、昨年度から始まった「あれこれブックガイド」中学生向けを今年も作成・発行、配布し図書館利用が相対的に少ない中学生の利用を今年も促進していきたいと思います。</p> <p>また、夏休み中に毎年好評の1日図書館員も実施を予定しています。図書館職員を体験して、職員の仕事を児童生徒に実践、理解していただき、より図書館を深く理解してもらうのが事業の目的です。</p> <p>また、年間をとおして、市役所各関係課との連携事業を行ってまいります。8月の「入間市平和祈念資料展」は人権推進課と、9月の「入間市自然展」は農業振興課と10月の「認知症ブックフェア」は高齢者支援課と、11月の「児童虐待防止月間関連図書展示」はこども支援課と、「パープルリボン運動展示」は人権推進課と共に予定しています。資料には記載がありませんが、2月の「人生会議ブックフェア」を高齢者支援課との共催で予定しています。</p> <p>宮寺配本所では、「調べる学習講座」を7月に、8月と10月におはなし会を、図書の入れ替えを11月と2月に予定しています。</p> <p>以上、来年度も読み聞かせボランティアのどんぐりの皆さんを始めとするボランティアの皆様のご協力をいただきながら、学校や関係各課と連携・協力し、図書館が担うべきサービスの提供・充実を図り、本市教育行政のテーマである「学びと実践があふれるまち」の実現を目指しつつ、市民と共に良いまちづくりを進めていくための身近な図書館として、共に歩んでいければと考えます。</p>
本田分館長	<p>分館の事業計画についてご説明します。</p> <p>分館3館共通の事業をいくつか計画しており、「ブックツリーを育てよう」は、年度初めと年度末に継続して行います。</p> <p>「調べる学習講座」は、昨年度は公民館3カ所で出張講座を実施しましたが、あまり成果が出ませんでしたので、図書館4館と宮寺配本所での出張講座を予定しています。</p>

発言者	発言内容
	<p>昨年度試験的に西武分館で実施した「ビブリオバトル」は大変好評でしたが、もっと多くの方に来ていただくため、令和5年度は藤沢分館での開催を予定しています。</p> <p>「本のPOP大賞」も好評企画で、本をPRしていただくカード（POP）を作ってもらい各館で掲示し、多くの方に見てもらう企画です。</p> <p>出張講座は他にもございまして、引き続き金子分館を中心とした子育て支援センターとの連携の読み聞かせ講座を行っていきます。</p> <p>西武分館で昨年実施して大変好評だった「エンディングノートは始まりノート」の講座は、駐車場台数の問題等で大勢の集客が難しいことから、今年度は産業文化センターをお借りして実施する予定です。</p> <p>それ以外にも数多くの事業を予定しておりますので、一覧をご覧ください。</p>
野崎委員	<p>移動図書館の活動計画については、どちらでお話があるのでしょうか。</p> <p>公民館にスポットが多いと思いますが、利用している方を見ますと、遠くまで出かけられない高齢者の方が多いです。そのため現状では公民館の職員が、そこに立ち会ったり、代わりに書いてあげたり、さまざまなサービスをされています。4月から私の近くの公民館は廃館になります。そうしたところで、移動図書館が今まで以上に必要になってくるし、今まで以上に手のかかる場面が生じると思います。そのことについて、ここまで議事の中に入っていないので、どのような考え方で対応していくかとしているのか伺います。</p> <p>もう1点、私の住んでいる地域では、公民館を利用している半分以上の地域が高齢化の地域、残りの1／3弱が新興住宅地です。私は自治会に加入しているので、市報に載せている図書館の情報を知っていますが、私の住んでいる地域では自治会加入率が40%弱ですので、一生懸命広報しても半分以下にしか知らないということになります。図書館としてはどのような考えでいるのか伺います。</p>
平岡館長	<p>移動図書館につきましては、来年度も本年度と同様の日程でそれぞれのステーションへ巡回する予定になっています。公民館へも巡回しているところですが、公民館の職員の方々にもご協力いただいて運営していることは承知しておりますので、来年度以降も地区センター職員に協力いただけるようお願いしていきたいと思います。また、移動図書館につきましては、本館の運転手1人と図書館職員1人、学校などへは3人体制で対応しておりますので、引き続き、市民の方にご不便をお掛けしないように取り組んでまいります。</p> <p>また、自治会に加入されていない方への広報につきましては、図書館に限らず市の広報の在り方としての課題と認識しております。様々な情報を多くの市民にどのように届けられるかということを、引き続き検討していきたいと思いますが、委員の皆様からもご意見いただければ参考にさせていただきたいと考えますので、よろしくお願ひいたします。</p>
野崎委員	<p>本を読みたくても図書館まで行けない高齢者の方が沢山いらっしゃいますので、そういうところにも目を向ける行政をしてほしいと思います。</p>

発言者	発言内容
松田委員	<p>私は「かざぐるま」というボランティア団体で活動をしているのですが、平成28年までは毎年「読み聞かせボランティア養成講座」を開催していただいたかと思います。私もこの講座を機に加入しました。今はその機会がありませんが、潜在的に読み聞かせをしてみたいという方は結構いらっしゃると思います。そういう方たちへ活動の場を提供するためにも公的な養成講座があれば良いと思いますが、今年度の事業計画には記載がありませんが、予定はあるのでしょうか。</p> <p>また、本館で高名な方をお呼びして大規模に開催するのも良いですが、各館で読み聞かせしているベテランの方たちで小規模な講座を開くのも良いのかと思います。</p>
平岡館長	<p>読み聞かせボランティア養成講座ですが、この数年はコロナ禍で実施できない状況でした。来年度の事業計画を作るにあたり、養成講座の検討を行いましたが、その時点では詳細まで詰めることができず、資料へ掲載することができなかつたのですが、今年度につきましては、実施してまいりたいと考えております。</p>
松田委員	<p>喫緊の問題ですので、なるべく早い段階でお願いします。</p>
浅地委員	<p>対面朗読についてはどのような予定ですか。</p>
平岡館長	<p>対面朗読につきましても、状況をみながら再開してまいります。</p>
青山委員	<p>私が初めて協議会委員になった時は、西武分館の視聴覚室をどうするかということを協議していましたが、映画会を開催すると駐車場が満員になって盛況ということでした。コロナも落ち着いてきた今年度も再開されないかなと思います。毎月は無理でも、対策を取って実施することはできないものか伺います。</p>
本田分館長	<p>視聴覚ホールは、換気が不十分です。以前のような100人規模の映画会は、参加される方のご負担になります。そこで、若干形を変えまして5月に子ども映画会を会議室にてプロジェクターを使用して開催する予定です。大人向けも10月に会議室を使ったミニ映画会を実施する予定です。視聴覚ホールに関しては、小規模で利用できる事業を検討していきたいと考えます。</p>
森谷委員	<p>その他</p>
	<p>以前、高齢者が増えていく中で、公民館の位置づけをもう少し活用したらどうでしょうかということを話しました。私は公民館を利用して本の貸出・予約などができるうれしいなと思っていました。地区センターが構築されていく中で、来年度、地区センターと図書館関連の業務の関りがありましたら教えていただきたいと思います。</p>

発言者	発言内容
平岡館長	地区センターにおいて図書館の活用に関する話は今のところは進んでおりません。将来的に検討していくたらと考えています。
浅地委員	来週からマスク使用に関して、図書館としてはどのようにされますか。
平岡館長	マスクの着用につきましては、個人の判断に委ねることになります。
芳賀委員	マスクに限らず、閲覧席の制限の解除や時間制限などの図書館の対応はどのように変わるのでしょうか。
平岡館長	閲覧席につきましては、席数を制限しておりましたが、現在は制限等は撤廃しています。アクリル板については飛沫防止のため設置を継続する方向で考えております。利用時間につきましても、とくに制限はありません。今後につきましては、他の公共施設等の状況を確認しながら対応を検討していきたいと考えます。
芳賀委員	傍聴人の対応について、事前に有無を教えていただけたとやりやすいと思います。図書館協議会の規約の中に傍聴人に対する説明がありません。取り決めが無いので、これからも続くのであれば考え方を整理しておいても良いと思います。入間市の協議会や審議会や市議会等は公開が原則ではありますが、議題・内容によっては非公開ということもあります。傍聴人が傍聴を希望した時に、誰が許可をするか。別の協議会では、まず始まる前に傍聴人の有無を知らせて、皆さんに投げかけて異議なしということであれば、入場してもらい審議が始まります。審議中はもちろん発言権はありませんが不規則発言があると退席をお願いすることもあります。そして協議会が終了し、傍聴人が退席した後に事務局に最後の事務連絡をしてもらいます。そういうやり方があります。傍聴人の判断は、事務局ではなく協議会委員がますするものではないかと思っています。
平岡館長	傍聴人の対応につきましては、「入間市審議会等の会議の公開に関する要綱」に基づき会議を進行してまいります。
議事のてん末・概要を記載し、その相違なきことを証するためここに署名する。	
令和5年5月27日 議長の署名	清水 繁